

多剤併用患者における減薬 の取り組み

阪南中央病院実習生

東田 隆志

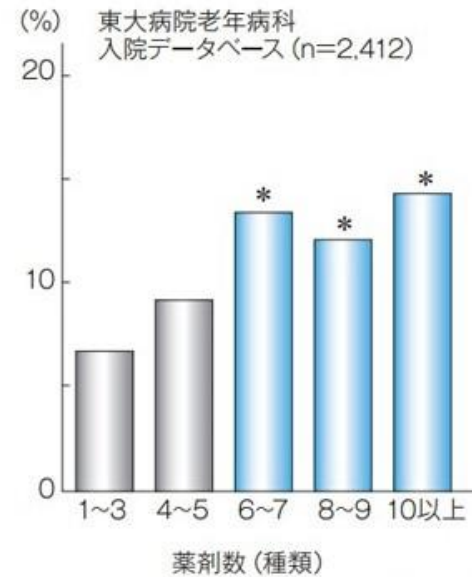
目次

- ▶ 多剤併用について
- ▶ 患者情報
- ▶ 服薬指導
- ▶ まとめ

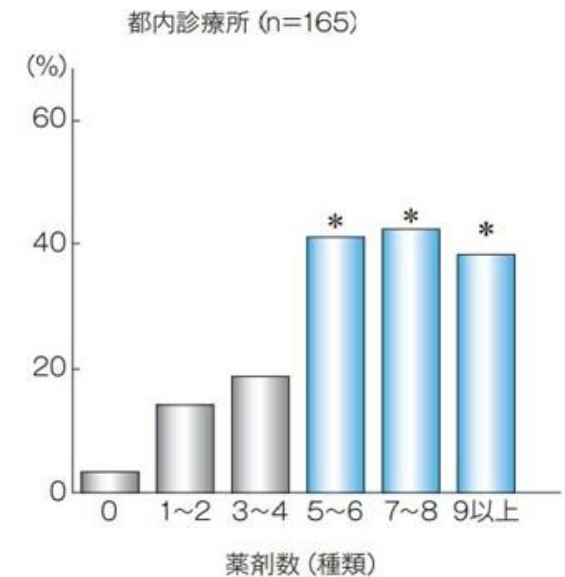
多剤併用の定義

- ▶ 何剤から多剤併用とするかについて厳密な定義はない。しかし高齢入院患者の薬剤数と薬物有害事象との関係を調査した報告によると、6種類以上で薬物有害事象の頻度は特に増加していた。

1) 薬物有害事象の頻度



2) 転倒の発生頻度



出典：日本老年医学会、日本医療研究開発機構研究費・高齢者の薬物治療の安全性に関する研究研究班 編
「高齢者の安全な薬物療法ガイドライン2015」

多剤併用の問題

- ▶ 薬物有害事象の増加

薬物相互作用および処方・調剤の誤りや飲み忘れ、飲み間違いの発生確率増加

- ▶ 医療費の増大

高齢者医療では多くの薬剤が処方されるため、医療費の増大につながる

- ▶ QOLの低下

服用の手間など

患者情報

77歳 女性

食欲不振、熱中症の疑いで入院

既往歴：乳癌、甲状腺機能低下症

7/20にCOVID-19に感染後より倦怠感、食欲不振が継続

持参薬

- ▶ 十全大補湯 1日3包毎食直前 残数15包
- ▶ 桂枝茯苓丸エキス錠 1日18T毎食前 残数15錠
- ▶ アリミデックス1mg 1日1T夕食後 残数42T
- ▶ レバミピド100mg 1日3T毎食後 残数94T
- ▶ ベリチーム顆粒1g 1日3g毎食後 残数4包
- ▶ ミヤBM細粒 1日3包毎食後 残数4包
- ▶ チラーヂンS25 μ g 1日0.5T朝食後 残数15包
- ▶ ロスバスタチン2.5mg 1日1T朝食後 残数13T
- ▶ タケキャブ10mg 1日1T朝食後 残数96T
- ▶ ソラナックス0.4mg 1日1T寝る前 残数4T

→なくなり次第コンスタンに変更

- 医師の指示より必ず継続する必要がある薬
- 患者継続希望
- 持参薬として持ってきたものは全て徳洲会処方

9/12 初回服薬指導

S

食欲はね戻ったんやけど、倦怠感がまだ残っててしんどい。寝転がる時に頭がふわっとするんよ。しばらく目を閉じてると治るけど。

薬の量が多すぎてもしかしたら同じ効果が重複してるんちゃうかな思うんよ。ついね～しんどくてあちゃこちゃの病院いってしまってたね。寝る前の薬(ソラナックス)は飲まないで寝られないんよ

○

持参薬全て継続

A

内服薬は自己管理とする。薬を減らすことが可能と思われるため医師に上申

P

チラーヂンS、ソラナックス、アリミデックスのみ継続他剤中止にて経過観察

9/20 服薬指導

S

薬をやめて夜に食欲がなくなって下痢になったんよ。それでね、整腸剤と胃薬飲んだの。眠剤(コンスタン)を飲んでふわふわするようなのはないね。

コロナになってからずっと倦怠感があってね。家でもずっと我慢してたんやけどね～肩で息するようになってやばい思って救急車呼んだんよ。

午前中が特にしんどくてね～寝返りすらできひん。今までは下痢になる前はお腹痛かったんやけどら今は(下痢前の腹痛)なくて改善してるんかな？

○

自己判断にて入院後中止した薬を全て再開していた

A

減薬に対しSの訴えがあるが症状との関係性不明

P

医師と相談しそのまま全ての内服薬を再開とする。以下経過観察

2回の服薬指導より得た情報と行う工夫

- ▶ この患者さんは意見を割と自分から言う方である
 - 倦怠感はあるか、消化器症状はあるかなど具体的な症状を質問すると必ずあると答えていたので、体調はどうかや気になることはあるかなど体調を尋ねる際は抽象的に質問する。
- ▶ 薬を飲むことのしんどさよりも飲んでいる安心の方が上回っている様子。
 - 薬を飲むことにしんどさは感じているようなので減薬する方針にしたが、減薬により不安を感じさせないように薬について質問し、「この薬のおかげで～」などの発言があればなるべく残すようにする。

10/2 服薬指導

S

今日は調子いいね。でもなんかね～お腹がごによごによしてね～吐き気は無いけど胃がムカムカする。

薬も漢方も別に飲みにくさとかはないよ。全然いける。

昨日の夜(プリンペラン)をもらってね、それが効いてるんか朝から調子が良いんだよ。昨日貰ったのも(プリンペラン)別にいつも欲しいんじゃないってしんどい時に飲みたいんだよ

これ(ベリチーム)はなんで飲んでるか分からん

O

プリンペラン5 1T 吐き気時 10回分処方

ベリチーム中止

A

プリンペラン服用で消化器症状は改善されている様子

吐き気や消化器症状が現れても服用コンプライアンスに変化なし

プリンペランを頓用することで薬が増えるのでベリチーム中止を提案

P

ベリチームを中止したことによる吐き気や消化器症状の悪化に注意し経過観察

10/9 服薬指導

S

めっちゃ調子よくなったんよ。しいていえばちょっとしんどいくらいで。

いつもはね～口の中パリパリでカラカラで夜起きてうがいしてってやってたんやけど今日はそれもない。

昨日もね、それ(プリンペラン)飲んでないんよ。

しんどさもなんか抜けた気する。ストレスがなくなってスッキリしたわ。このまま退院できるんちゃうかな～

○

表情は明るく穏やか
積極的に発言あり

A

倦怠感は睡眠不足やストレスによるものか？
ベリチーム中止による体調変化なし
退院に向けて前向きな様子

P

睡眠状況や倦怠感について確認

服薬カレンダー

黄色:常用薬服用

緑色:頓服

	9月12日	9月13日	9月14日	9月15日	～	9月22日	～	9月29日	～	10月1日	10月2日	10月3日	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月8日	10月9日
十全大補湯		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
桂枝茯苓丸		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
アリミデックス	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
レバミピド		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
ベリチーム顆粒		→	→	→	→	→	→	→	→									
ミヤBM		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
チラージン	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
ロスバスタチン		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
タケキャブ		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
ソラナックス(コンスタン)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
プリンペラン						→		→		→					→			

まとめ

- ▶ ベリチームを中止することが出来た。
- ▶ 体調にかなり波があり、どの薬を減薬するように話を持っていくか考えるのが難しかった。
- ▶ 患者の性格から質問の仕方を変えできるだけしんどいや体調が悪いなどの発言を減らせるように工夫した。
- ▶ 減薬は出来たが退院後再び薬が増えないかなど、まだ不安は残っている。
- ▶ しんどいからといくつもの病院にかかる患者に対し、入院から退院後まで、お薬手帳を活用し医療機関とかかりつけ薬局の連携や、薬局間の連携も今後さらに重要度を増していくと感じた。